

経口用セフェム系製剤
日本薬局方 セフジニル細粒
セフジニル細粒小児用10%「JG」

1日投与量体重別早見表

効能・効果

本剤1g中
セフジニル100mg(力価)を含有

〈適応菌種〉

本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、大腸菌、クレブシエラ属、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌

〈適応症〉

表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、膀胱炎、腎盂腎炎、中耳炎、副鼻腔炎、猩紅熱

用法・用量

通常、小児に対してセフジニルとして1日量9~18mg(力価)/kgを3回に分割して経口投与する。

なお、年齢及び症状に応じて適宜増減する。

〈用法・用量に関連する使用上の注意〉

1. 本剤の使用にあたっては、耐性菌の発現等を防ぐため、原則として感受性を確認し、疾病の治療上必要な最小限の期間の投与にとどめること。
2. 高度の腎障害のある患者では血中濃度が持続するので、腎障害の程度に応じて投与量を減量し、投与の間隔をあけて使用すること。
3. 鉄剤との併用は避けることが望ましい。
やむを得ず併用する場合には、本剤の投与後3時間以上間隔をあけて投与する。

〈参考〉セフジニルカプセル50mg/100mg「JG」

通常、セフジニルとして成人1回100mg(力価)を1日3回経口投与する。

なお、年齢及び症状に応じて適宜増減する。

1日投与量(分3)					
体重	細粒として	セフジニルとして 9mg(力価)/kg/日	細粒として	セフジニルとして 18mg(力価)/kg/日	体重
4kg	0.36g	36mg	0.72g	72mg	4kg
5kg	0.45g	45mg	0.90g	90mg	5kg
6kg	0.54g	54mg	1.08g	108mg	6kg
7kg	0.63g	63mg	1.26g	126mg	7kg
8kg	0.72g	72mg	1.44g	144mg	8kg
9kg	0.81g	81mg	1.62g	162mg	9kg
10kg	0.90g	90mg	1.80g	180mg	10kg
11kg	0.99g	99mg	1.98g	198mg	11kg
12kg	1.08g	108mg	2.16g	216mg	12kg
13kg	1.17g	117mg	2.34g	234mg	13kg
14kg	1.26g	126mg	2.52g	252mg	14kg
15kg	1.35g	135mg	2.70g	270mg	15kg
16kg	1.44g	144mg	2.88g	288mg	16kg
17kg	1.53g	153mg	3.00g	300mg	17kg
18kg	1.62g	162mg			18kg
19kg	1.71g	171mg			19kg
20kg	1.80g	180mg			20kg
21kg	1.89g	189mg			21kg
22kg	1.98g	198mg			22kg
23kg	2.07g	207mg			23kg
24kg	2.16g	216mg			24kg
25kg	2.25g	225mg			25kg
26kg	2.34g	234mg			26kg
27kg	2.43g	243mg			27kg
28kg	2.52g	252mg			28kg
29kg	2.61g	261mg			29kg
30kg	2.70g	270mg			30kg
31kg	2.79g	279mg			31kg
32kg	2.88g	288mg			32kg
33kg	2.97g	297mg			33kg
34kg	3.00g	300mg			34kg